

NY マーケットレポート (2016 年 4 月 8 日)

NY 市場では、前日引け後の日本の財務相や経済再生担当相、財務省幹部による円高牽制発言が材料視され、序盤のドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は、米国の利上げペースが緩やかになるとの見方や、日本の為替介入に対する懐疑的な見方などから、円を買い戻す動きが優勢となった。また、序盤に上昇していた米株価がマイナス圏まで下落する動きとなったことも影響し、ドル円・クロス円は終盤まで軟調な動きが続いた。

2016/4/8 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	109.07	109.11	108.09
EUR/JPY	124.11	124.17	123.01
GBP/JPY	154.05	154.25	151.95
AUD/JPY	82.37	82.47	81.14
EUR/USD	1.1379	1.1384	1.1349

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	109.11	108.62
EUR/JPY	124.23	123.45
GBP/JPY	154.18	152.63
AUD/JPY	82.44	81.84
EUR/USD	1.1394	1.1359

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15821.52	+71.68
ハンセン指数	20370.40	+104.35
上海総合	2984.96	-23.46
韓国総合指数	1972.05	-1.84
豪ASX200	4937.62	-26.46
インドSENSEX指数	24673.84	-11.58
シンガポールST指数	2808.32	-5.27

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6204.41	+67.52
仏CAC40	4303.12	+57.21
独DAX	9622.26	+91.64
ST欧州600	331.86	+3.76
西IBX35指数	8427.60	+134.70
伊FTSE MIB指数	17504.62	+686.37
南ア 全株指数	51424.48	+277.66

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	108.12	108.93	108.10
EUR/JPY	123.20	123.97	123.20
GBP/JPY	152.71	153.63	152.70
AUD/JPY	81.63	82.32	81.62
NZD/JPY	73.59	74.22	73.57
EUR/USD	1.1397	1.1420	1.1352
AUD/USD	0.7551	0.7580	0.7526

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17576.96	+35.00
S&P500	2047.60	+5.69
NASDAQ	4850.69	+2.32
日経225 (CME)	15775	+330
トロント総合	13396.73	+130.29
ボルサ指数	44859.49	-192.67
ボエスバ指数	50292.93	+1779.82

4/11 経済指標スケジュール

08:50 【日本】2月機械受注
10:30 【豪州】2月投資貸付
10:30 【豪州】2月住宅ローン約定件数
10:30 【中国】3月生産者物価指数
10:30 【中国】3月消費者物価指数
16:00 【トルコ】2月経常収支
17:00 【ノルウェー】3月消費者物価指数
17:00 【ノルウェー】3月生産者物価指数
21:00 【ポーランド】3月消費者物価指数
22:00 【メキシコ】2月鉱工業生産

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1243.80	+6.30
NY 原油	39.72	+2.46
CMEコーン	362.25	+0.75
CBOT 大豆	916.75	+12.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.70%	0.69%
3年債	0.83%	0.81%
5年債	1.15%	1.14%
7年債	1.47%	1.45%
10年債	1.72%	1.69%
30年債	2.55%	2.52%

4/11 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 挨拶
- ・欧州議会本会議 (～14日)

NY 市場レポート

21 : 00

ドル/円 108.62 ユーロ/円 123.47 ユーロ/ドル 1.1368

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6188.80	+51.92	ダウ 先物ミニ	17543	+85
仏 CAC40	4294.76	+48.85	S&P 500 ミニ	2046.50	+11.50
独 DAX	9646.35	+115.73	NASDAQ 100 ミニ	4497.00	+26.75

出所：SBILM

21 : 14

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月カナダ住宅着工件数 20.43 万件（予想 19.00 万件・前回 21.91 万件）

前回発表の 21.26 万件から 21.91 万件に修正



出所：Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3月カナダ失業率 7.1% (予想 7.3%・前回 7.3%)

3月カナダ雇用ネット変化率 4.06万人 (予想 1.00万人・前回 -0.23万人)

3月カナダ労働参加率 65.9% (予想 65.9%・前回 65.9%)



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

21 : 32

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長～講演

- ・「必要に応じガイダンス、バランスシートの使用が可能」
- ・「国外の成長見通しには著しい不透明感」
- ・「インフレと成長のリスクは若干下向きに傾斜」
- ・「米利上げは、慎重で段階的なアプローチが必要」

22 : 00

《 経済指標の結果 》

3 月メキシコ消費者信頼感指数 89.2 (予想 91.2・前回 88.7)



出所：Bloomberg

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17639.13	+97.17
ナスダック	4879.72	+31.36

出所：SBILM

23 : 00

《 経済指標の結果 》

2 月米卸売在庫（前月比） -0.5%（予想 -0.2%・前回 -0.2%）
前回発表の 0.3%から-0.2%に修正

2 月米卸売売上高（前月比） -0.2%（予想 0.2%・前回 -1.9%）
前回発表の-1.3%から-1.9%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《米卸売在庫》

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
在庫合計	-0.5	-0.2	-0.2	-0.3	-0.2	0.4
耐久財	-0.1	-0.7	-0.3	-0.3	-0.1	-0.5
・自動車	-1.0	0.2	0.5	0.3	-0.3	0.7
・機械	-0.1	-0.1	-0.5	0.2	-0.1	-1.1
非耐久財	-1.1	0.7	0.1	-0.2	-0.4	1.8

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
売上合計	-0.2	-1.9	-0.3	-1.2	0.0	0.4
耐久財	1.2	-2.0	0.6	0.1	-0.8	0.8
・自動車	-0.3	-2.2	2.4	-0.2	-2.0	1.8
・機械	-1.4	0.2	0.5	0.2	-0.8	0.6
非耐久財	-1.6	-1.8	-1.2	-2.4	0.8	0.0

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月英 NIESR GDP 予想 0.3% (前回 0.3%)
 前回発表の 0.3% から 0.2% に修正



出所 : Bloomberg

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、原油相場が大幅に上昇したことで投資家のリスク回避姿勢が後退したことから、石油関連株などを中心に買いが先行し、主要株価は堅調な動きとなった。また、欧州主要株価が堅調に推移していることも影響した。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 2 月の米卸売在庫は、前月比-0.5%の 5833 億 4600 万ドルで、5 カ月連続のマイナスだった。2013 年 5 月以来の大きな減少率となった。前年同月比では+0.6%。自動車が増加となった耐久財に加え、非耐久財も大きく低下となったことで全体を押し下げた。

①耐久財は、前月比-0.1%となり、自動車が-1.0%と 2013 年 9 月以来の大きな減少率、金属は-1.0%、木材が-1.6%、専門機器が-0.4%。

②非耐久財は-1.1%と 2014 年 9 月以来の大きな減少率、薬品が-3.5%、農産物が-4.2%、衣料が-1.3%、石油製品は+1.5%となった。

(2) 2 月の卸売売上高は、前月比-0.2%の 4275 億 6000 万ドル、前年同月比では-3.1%となった。売上高に対する在庫比率は、前月比 0.01 ポイント低下の 1.36。

①耐久財は+1.2%となり、家具が+2.3%、木材が+2.9%、自動車は-0.3%だった。

②非耐久財は-1.6%となり、石油製品が-10.1%、農産物が-2.0%、薬品は+0.7%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6204.41	+67.52
仏 CAC40	4303.12	+57.21
独 DAX	9622.26	+91.64
ストック欧州 600 指数	331.86	+3.76
ユーロファースト 300 指数	1304.21	+15.79
スペイン IBEX35 指数	8427.60	+134.70
イタリア FTSE MIB 指数	17504.62	+686.37
南ア アフリカ全株指数	51424.48	+277.66

出所：SBILM

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、原油相場が上昇したことで投資家心理が改善し、資源関連を中心に幅広い銘柄が買われ、主要株価は反発となった。



出所：Bloomberg

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17605.17 (+63.21)、S&P500 2049.12 (+7.21) ナスダック 4850.29 (+1.92)

<< NY 債券市場 ・ 午前 >>

序盤のニューヨーク債券市場は、原油先物が大幅上昇し、米国株も値上がりしたことで安全資産としての需要が後退し、売りが先行した。FRB のイエレン議長が前日の討論会で米経済は良好との見方を示し、ゆっくりしたペースで利上げを進める考えを強調したことも売り材料となった。

午前の利回りは、30 年債が 2.55% (前日 2.51%)、10 年債が 1.72% (1.69%)、7 年債が 1.49% (1.44%)、5 年債が 1.17% (1.13%)、3 年債が 0.85% (0.81%)、2 年債が 0.71% (0.69%)。

3 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 6.30 ドル高の 1 オンス=1243.80 ドルで取引を終了した。

4 : 25

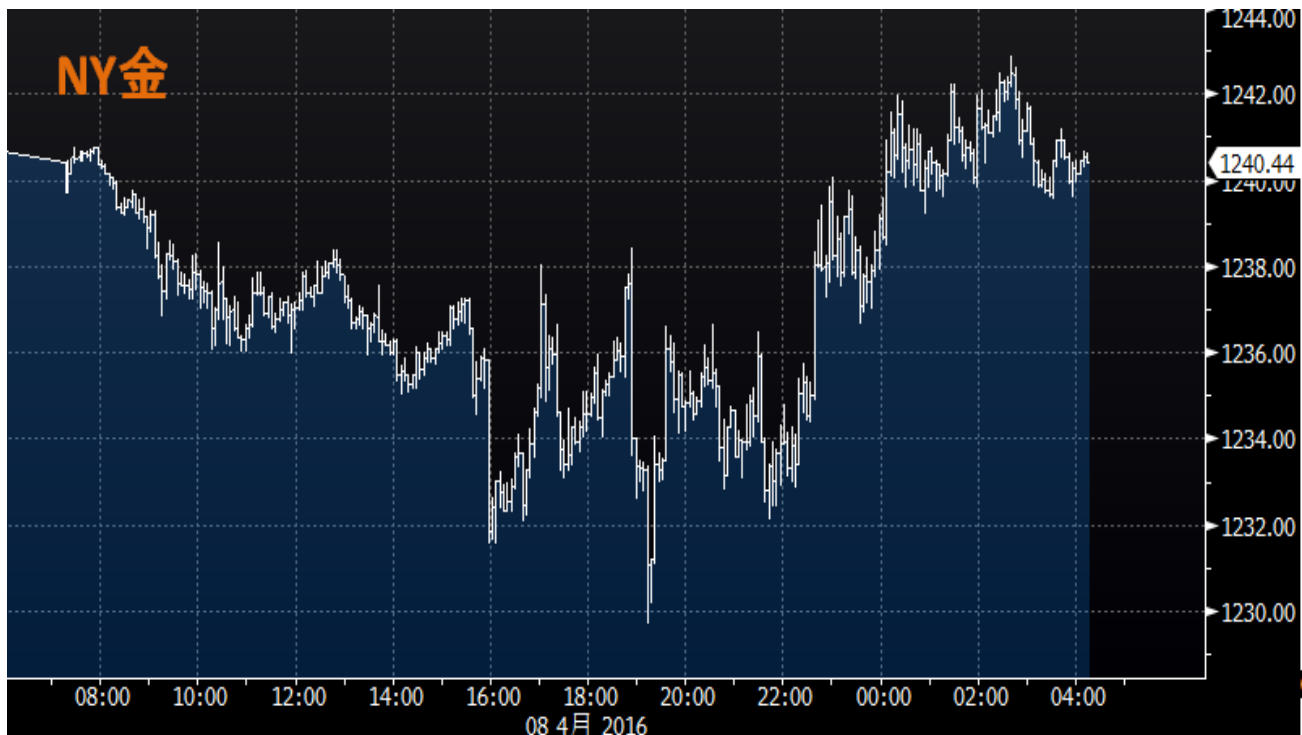
NY 原油は、中心限月が前日比 2.50 ドル高の 1 バレル=39.72 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1243.80	+6.30
NY 原油	39.72	+2.50

出所：SBILM

<< NY 金市場 >>

NY 金は、ドルがユーロなどに対して下落したため、ドルの代替資産とされる金を買う動きが優勢となった。米国株の上昇などをきっかけに、これまで逃避的に買っていた金を売る動きもみられた。



出所：Bloomberg

<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、ドル安でドル建て原油の割安感から買いが先行した。また、カナダの原油パイプラインで原油漏れがあった可能性があるとの報道や、米石油掘削リグ稼働数が減少したことも支援材料となった。



出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17576.96	+35.00	17694.51	17528.16
S&P500 種	2047.60	+5.69	2060.63	2041.69
ナスダック	4850.69	+2.32	4892.60	4835.37

出所：SBILM

<< 米株式市場 >>

米株式市場は、原油相場が大幅に上昇したことで投資家のリスク回避姿勢が後退していることや、欧州主要株価が堅調に推移していることも影響し、序盤の主要株価は堅調な動きとなった。しかし、その後は企業決算をめぐる不透明感などもあり、その後マイナス圏まで下げる場面もあった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 152 ドル高まで上昇した。その後は上げ幅を縮小し、終盤にはマイナス圏まで下落する場面もあった。



出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	108.12	108.93	108.10
EUR/JPY	123.20	123.97	123.20
GBP/JPY	152.71	153.63	152.70
AUD/JPY	81.63	82.32	81.62
NZD/JPY	73.59	74.22	73.57
EUR/USD	1.1397	1.1420	1.1352
AUD/USD	0.7551	0.7580	0.7526

出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は原油価格の大幅上昇もあり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後、上昇していた株価が上げ幅を縮小したことから、円を買い戻す動きも強まり、ドル円・クロス円は終盤まで軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。

